

「令和7年度 新鮮いわて農業チャレンジ体験研修レポート（No.8）」

■ 研修時期・研修先

時期：令和7年8月3日～5日（3日間）

研修先：キートスファーム株式会社
（盛岡市）

■ 研修生について

岩手県内在住の M さんと N さんは、合同会社を設立し、来年度から長ねぎの作付けを予定していることから、長ねぎ栽培の取り組みを学びたいとインターンシップコースにお申込みいただきました。

■ 研修先の概要

栽培面積：5ha、ハウス：11棟、うちミニトマト（6棟：30a）のほか、露地圃場では長ねぎ、さつまいも等を栽培しており、冬場は焼き芋や野菜ジュース加工の6次産業化に取り組み、周年経営を行っています。

有機農法に取り組んでいることから、視察や研修の申し込みも多く、本研修以外にも数多くの研修生を受け入れています。

■ 研修の内容

長ねぎの収穫・出荷調整、栽培に適した土壌、土づくり及び出荷などに関する座学を実施しました。



■ 研修の感想

- ・ 一連の流れが作業をする方々に周知され、作業がスムーズに行われているので、そういったところを、また勉強したいです（Mさん）。
- ・ 長ねぎの収穫方法や調整機を使っの研修ができて、勉強になりました（Nさん）。

■ 研修先より

作物は土づくりが基本で、一番重要に思います。収量にも影響します。ステップアップして行くためには、収量を上げる方法、有機栽培に取り組む等、常に次のことを考える必要があると思いますとのお話をいただきました。



■ 今後について

- ・ 長ねぎの作付面積は、今回の研修を踏まえて決定し、二人で試行錯誤しながらやっていきます。